

(記入例)

様式第1 (第18条関係)

(表 面)

指定給水装置工事事業者指定申請書

四街道市長

様

申請日を記入

年 月 日

住民票、登記事項証明書と同様に記入

申請者

氏名又は名称 株式会社 四街道水道  
 住 所 〒284-8555  
 千葉県四街道市鹿渡無番地  
 代表者氏名 代表取締役 四街道 太郎  
 TEL ○○○-○○○-○○○○  
 FAX ○○○-○○○-○○○○

水道法第16条の2第1項の規定による指定給水装置工事事業者の指定を受けたいので、同法第25条の2第1項の規定に基づき次のとおり申請します。

役員（業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者）の氏名	
フリガナ 氏 名	フリガナ 氏 名
代表取締役 ヨシトウ 四街道 太郎	フリガナを記入してください。 登記事項証明書の全役員名と同内容
取締役 ヨシトウ 四街道 一郎	
監査役 ヨシトウ 四街道 花子	
事業の範囲	登記事項証明書の事業の範囲と同内容
事業の範囲	1. 水道工事一般      2. 下水道工事一般 3. . . . .            4. . . . . 5. . . . .            6. 前各号に付帯する一切の業務
機械器具の名称、性能及び数	別表のとおり

(備考) この用紙の大きさは、A列4番とすること。

(裏面)

記入確認

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	株式会社 四街道水道
上記事業所の所在地	千葉県四街道市鹿渡無番地
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号
ヨツカトウ ジロウ 四街道 二郎	第 10203 号

フリガナも記入

「給水装置工事主任技術者免状」または「給水装置工事主任技術者証」を参考に記入

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	
上記事業所の所在地	
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号
	上記とは別の実際に事業を行う事業所がある場合に、 名称、所在地等を記入

(備考) この用紙の大きさは、A列4番とすること。

# 機械器具調書

申請書・誓約書の日付と同日

〇〇年 〇月〇〇日 現在

種 別	名 称	型 式、性 能	数 量	備 考
管の切断用の機械器具	カッター	13~75mm 用	一式	
管の加工用の機械器具	パイプねじ切り器	鋼管用 13~50mm 用	2 台	
接合用の機械器具	パイプレンチ	被覆管用 13~50mm 用	一式	
水圧テストポンプ	テストポンプ	最高圧力 1.75Mpa	2 台	

4項目の種別に記入

名称・型式を記入

(注) 種別の欄には「管の切断用の機械器具」、「管の加工用の機械器具」、「接合用の機械器具」、「水圧テストポンプ」の別を記入すること。

(備考) この用紙の大きさは、A列4番とすること。

## 誓 約 書

指定給水装置工事事業者申請者及びその役員は、水道法第25条の3第1項第3号イからへまでのいずれにも該当しない者であることを誓約します。

申請書の日付と同日

年 月 日

申 請 者

氏名又は名称	株式会社 四街道水道
住 所	千葉県四街道市鹿渡無番地
代表者氏名	代表取締役 四街道 太郎

四街道市長 様

# 事業運営に関する確認書（新規・更新）

四街道市長 様

年 月 日

氏名又は名称 株式会社 四街道水道

郵便番号、住所 〒284-8555

千葉県四街道市鹿渡無番地

代表者氏名 代表取締役 四街道 太郎

電話番号 043-421-3333

## 1 指定給水装置工事事業者講習会の受講実績（過去5年以内）

※四街道市は講習会を開催していないため他の水道事業者等での受講実績をご記入ください

受講年月日（受講を証明する書類の写しを添付してください）	（公表：可・不可）
令和2年10月1日	未受講
（未受講の場合、その理由） <u>※非公表</u>	

## 2 指定給水装置工事事業者の業務内容

① 営業体制（公表：可・不可） 営業日：月～金 営業時間：9：00～17：00 修繕対応時間：9：00～16：00 休業日：土日祝・年末年始
② 漏水等修繕対応の可否（公表：可・不可） （該当部に○をつけてください。詳細な内容を記入することも可能です） 屋内給水装置の修繕 ・ 埋設部の修繕 その他（ ）
③ 対応工事種別（公表：可・不可） 配水管からの分岐 ～ 水道メーター <u>（施工する）</u> ・ 施工しない 水道メーター ～ 宅内給水装置 <u>（施工する）</u> ・ 施工しない
④ その他 自由記入（公表：可・不可）  緊急時連絡先 ○○○-△△△△-××××

※公表には、ホームページ等への掲載を含みます。

※業務内容に変更が生じた場合は、速やかにその旨を届出るようお願いします。

3 給水装置工事主任技術者等の研修受講実績（過去5年以内）

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする（以下抜粋）

4 給水装置工事主技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施行技術の向上のために、研修の機会を確保するよう努めること

受講者氏名（公表対象外）	研修会名、実施団体	受講年月日
四街道 太郎	自社内研修	令和2年9月30日
四街道 次郎	給水工事振興財団 eラーニング	令和2年12月1日
上記の内容の公表の可否（公表には、ホームページ等への掲載を含みます） 公表： 可 ・ 不可		

※受講を証明する書類の写しを添付してください

自社内研修の場合は申し出のみとし、別途証明の書類等  
は必要ない。

eラーニング、現地研修会で実施した場合、終了証や終  
了年月日が記載された書類の写しを添付。

外部研修については、受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。

自社内研修については、研修内容を記載してください。

受講者名は、公表の対象ではありません。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

4 過去1年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況

水道法施行規則 第36条

法25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする（以下抜粋）

2 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないように適切に作業を行うことができる技能を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること

配水管からの分岐 ～ 水道メーターの工事について **施行する** ・ 施工しない

施工する場合、過去1年以内（1年以内、**要記入**）ない場合直近）の工事実績を記載してください。

技能を有する者の氏名 (公表対象外)	配水管への分水栓の取付、せん孔、給水管の接合、いずれの経験も有しているか (○×を記入)	資格等を有しているか (○×を記入)		工事年度
		保有している資格等※		
			保有している資格を記入	
四街道 太郎	○	○	講習会終了者	H30
四街道 次郎	○	○	検定会合格者	H30
社員 A	○	×	資格を有していなくても、経験を有していれば記入	
上記内容の公表の可否 (公表には、ホームページ等への掲載を含みます。)				
可 <b>不可</b>				

※以下に示す保有資格等（下線部）を記載してください。

- ① 水道事業者等によって行われた試験や講習により、資格を与えられた配管工（配管技能者、その他類似の名称のものを含む）
- ② 職業能力開発促進法（昭和44年法律第64号）第44条に規定する配管技能士
- ③ 職業能力開発促進法第24条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程修了者
- ④ 公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能の習得に係る講習の課程修了者（配管技能者講習会修了者、配管技能検定会合格者、配管技能者認定）

資格を証明する書類（資格証等）の写しを添付してください。

「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しない場合は、任意の記載となります。

技能を有する者の氏名は、公表対象ではありません。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。